人・農地プラン意見交換会

～農業委員会の積極的な取り組み～

【１．うるま市の概要について】
【２．人・農地プランへの積極的介入】
【３．その他取り組み事例】

沖縄県うるま市農業委員会
事務局　農務係長　　玉那覇　博孝

【1．うるま市の概要について】

うるま市

平成１７年４月に合併

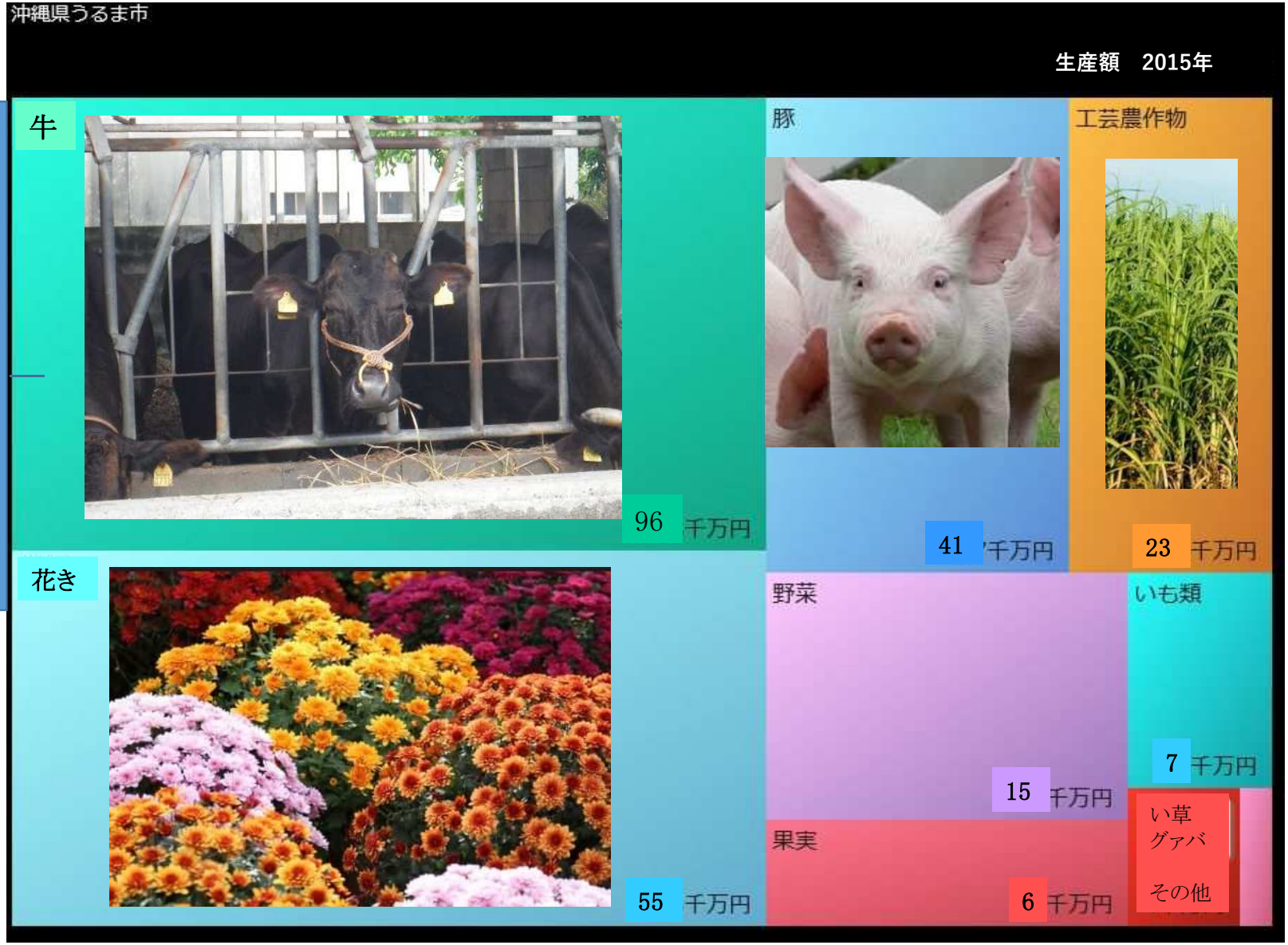
・具志川市
・石川市
・与那城町
・勝連町

→ **うるま市**

※人口約１２．５万人

うるま市は、沖縄本島中部に位置しており、総面積は約8,702ｈａです。
そのうち、農地面積が約２，４５０ｈａとなっています。

うるま市で最も盛んなのは、繁殖肉用牛です。
次いで、花き、豚、サトウキビなどが盛んです。



うるま市の農産物紹介

オクラ

インゲン豆

にんじん

マンゴー

あまＳＵＮ

パッションフルーツ

豊原なす

トマト

山城茶、山城紅茶

グァバ茶

甘しゃ、黄金芋

山芋

ノニ茶

い草

闘牛

勝連城跡

闘牛も人間も、
逃げたら負けだ。
ワイドー
闘牛戦士
BULL FIGHTER
2018年 4月7日～6月9日
毎週土曜10:25～10:55 (全10話)/ RBC 琉球放送
ドラマ『闘牛戦士ワイドー』主題歌
MAX

ＨＹ

平成30年4月1日新体制移行

うるま市農業委員会の体制
農業委員１４名 推進委員１６名　　計３０名
事務局職員　７名＋（嘱託職員２名＋臨時職員３名）

【2．人・農地プランへの積極的介入】

目指すところは同じだよね!!

農業委員会

地域農業者との懇談会

※農委法第38条に基づく「意見の提出」

市農政課

人・農地プラン意見交換会

※人・農地プランの作成

代表機関

共同開催しよう!!

農業委員・推進委員は意見交換会の進行や取りまとめ役に！

農家さん

ＪＡさん

農地中間管理機構

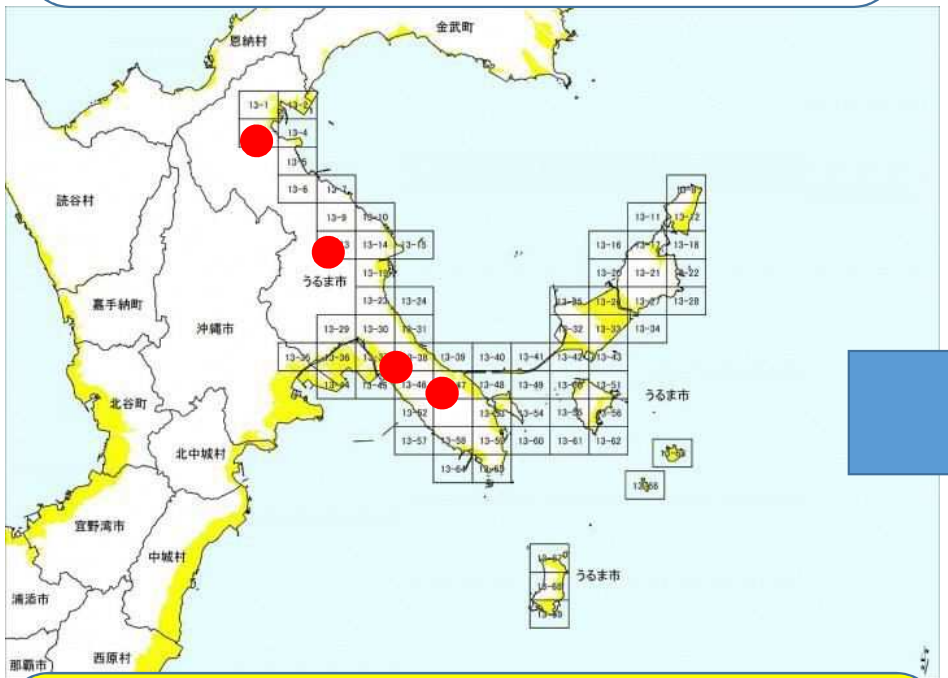
農業関係機関

市農水産整備課

自治会等

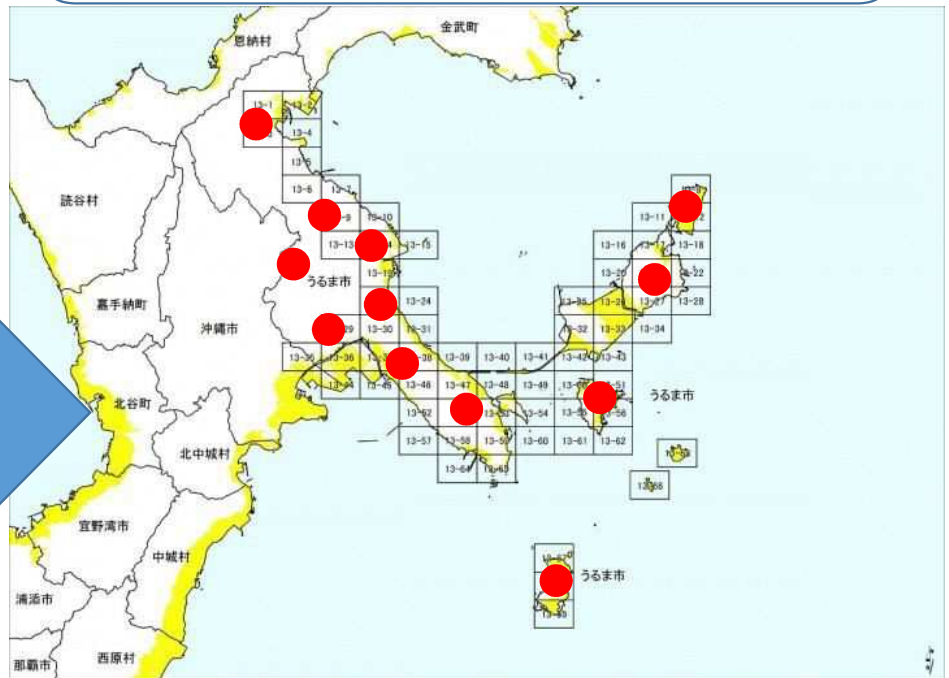
会長も区長会へ出向き、
周知・参加の協力要請しています。

旧体制
地域農業者との懇談会



石川地区・具志川地区・与勝地区・青年農業者との懇談会。その他に農業委員は担当地区の人・農地プラン意見交換会へ参加

新体制
人・農地プラン意見交換会
農業委員会・市農政課共催



各地区の農業委員及び農地利用最適化推進委員は農業者等からの意見・要望等の取りまとめ役となった。
会長・局長は全ての意見交換会に参加し、農業委員会活動の周知をしていきます。

5月から農地パトロール（利用状況調査）開始!!

農業委員会活動の見える化
身分証、名刺、農業委員会キャップ、
農地パトロール実施中ゼッケン、
農地パトロールマグネット（車両用）

人農地プランまでに、
できるだけ農地を掘
り起こそう。

全国農業新聞の一面へ掲載された写真
（平成30年8月24日掲載）

人・農地プランの１２地区をさらに細分化した１９地区に、それぞれ農業委員・推進委員を割当
【なぜ？】
⇒より担当地区の農地情勢に精通してもらうため

うるま市農業委員・農地利用最適化推進委員担当地区一覧

農業委員と推進委員が連携して、農地パトロール（利用状況調査）、戸別訪問（意向調査）等、また、人農地プランをはじめとする地域の話し合い活動に取り組んでいきます。

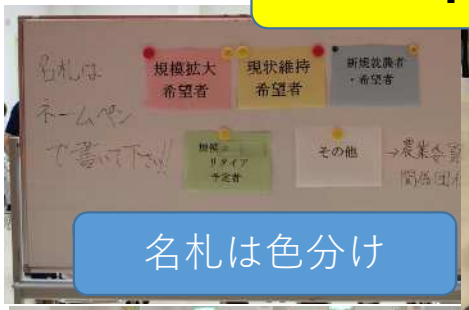
旧市町	担当区域（人農）	担当する区域の名称	農業委員担当地区	農業委員	推進委員	定数	備考
石川	石川	山城、前原、美原、東恩納、楚南、伊波、嘉手苅、南栄、曙、中央、港、旭、東山、城北、宮前、松島	曙、美原、東恩納、楚南	6．国吉　千景	山城　幸雄	3	
			南栄、中央、港、旭、東山、城北、宮前、松島	13．山城　長徳	伊波　薫		
			前原、山城、伊波、嘉手苅	12．山城　長順	山城　正夫		
		前原、豊原、塩屋、川田、仲嶺、上江洲、高江洲、宮里、江洲、喜仲、大田、志林川、上平良川、	前原、豊原、塩屋、川田、仲嶺、上江洲、高江洲、	14．山口　榮勝	島袋　昌廣	2	
			宮里、江洲、喜仲、大田、志林川、上平良川、		知名　義明		
具志川	宇堅・港原	宇堅、赤野、田場	宇堅、赤野、田場	5．金城　和子	金城　盛勝	1	
	兼箇段	兼箇段、西原、米原、安慶名、平良川、新赤道、赤道	兼箇段、西原、米原、安慶名、平良川、新赤道、赤道	14．山口　榮勝	金城　行榮	1	
	具志川北	天願、昆布、栄野比、川崎、みどり町	天願、昆布、栄野比、川崎、みどり町	8．川本　芳春	久高　常雄	1	
	照間	具志川、与那城照間	具志川	9．伊波　優喜	安村　秀夫	1	
				兼城　賢一			
				與古田　美和子	門口　勝也	1	
那				上田　清	村田　倫弥	1	

第２回うるま市農業委員会研修会
～ファシリティー研修～

「意見を出しやすい雰囲気づくり」と「意見を取りまとめ発表する練習」

人・農地プラン意見交換会スタート!!　PM7:00～9:00

石川地区



名札は色分け

意見発表は、若手農家さんとの共同作業で行いました。

勝連南風原地区

農業委員会は農家の代表、良き相談相手、お近づきになるためにこの会へ参入しています。

兼箇段地区

照間地区

与勝地区

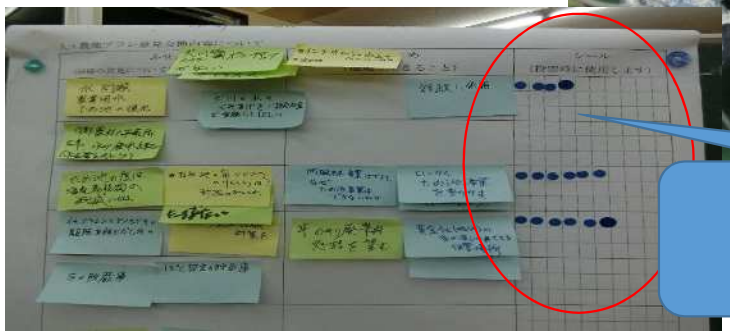
各グループで出た意見・要望・
地域でできること等を発表し、
情報共有します。

下原地区

具志川北地区

宮城島地区

伊計島地区



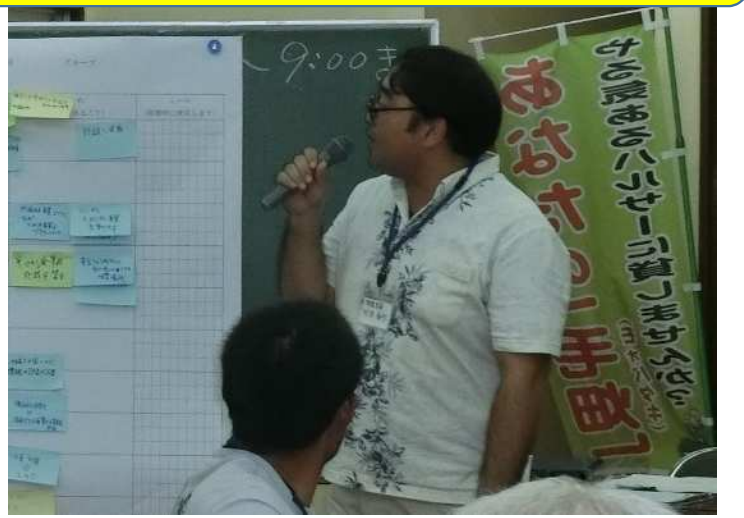
投票権シール
地域での優先・重点事項に投票します。

宇堅・港原地区

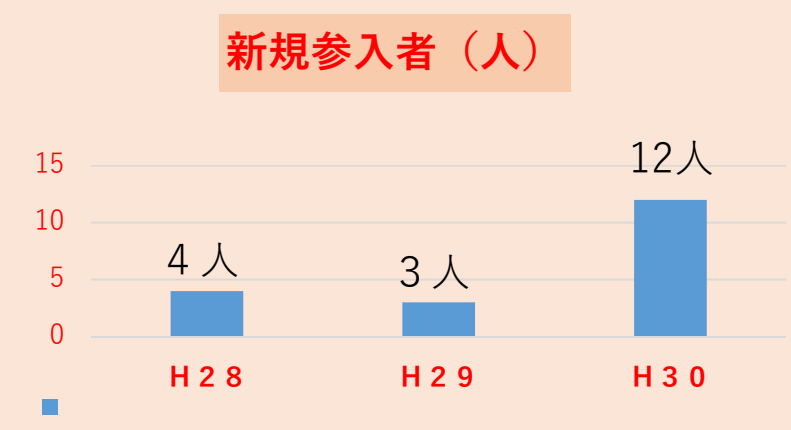
浜比嘉島地区

津堅島地区

若手委員も意見の取りまとめ役として頑張りました！！



平成30年度は、地域からの意見や要望の集約に重点を置きました。



よかったこと！！

〇新規参入者への農地あっせんへつながった

〇若手新規就農者より、委員が話しやすかった～

〇マンゴ農家へ農地情報を提供。来て良かった～。との言葉

〇他市町村からきた農家へ、女性委員のあっせんにより農地利用開始

課　題！！

●農地情報が足りない。農業委員会は、もっと農地の掘起こしを頑張らないと

●補助金等に関する情報が周知されていない

●かんがい排水設備の整備事業のための地権者同意が進まない

人・農地プラン意見交換会で
出た意見・要望等を集約し！

農委法第38条に基づく「意見の提出」!!

農地等の利用の最適化を推進していくために、以下の施策の改善について要請しました。

①農業委員会の活動に係る十分な予算措置と農地掘起しへの協力
②農業用灌漑排水設備、農道等の整備
③各種補助金・融資制度の拡充と周知徹底
④認定農業者等の勧めと周知徹底
⑤農地利用配分計画における借受希望者への登録期間終了時の通知
⑥島しょ地域への積極的支援
⑦その他（農地中間管理事業における新規就農者への優先配慮の検討、労働力の確保（農福連携）、有害鳥獣・病害虫対策、市民農園の拡大等）

〇水源を確保する設備への補助金ができました。
〇循環型農業促進事業へ農業委員会も参画することになりました。
〇認定農業者を増やすための人員配置がされました。

そして、令和元年度
人・農地プラン意見交換会
スタート！！

今年は昼開催　PM2:00～4:00

令和元年度石川地区人・農地プラン地域意見交換会次第

日時：令和元年7月25日　14：00～16：00

場所：石川地区公民館

1.開会の挨拶

2.参加者の自己紹介

3.人・農地プランを行う意義について

4.前年度に出た意見についての進捗報告

5.意見交換

内容　0：自己紹介（氏名、営農地、今後の規模について、その他PR）※1人30秒以内

①：地図を見ながら、誰に集積した方がいいのか等を話し合う

②：地域の担い手数は十分か、後継者はいるか等

③：その他意見・課題等

④：まとめ・発表

6.閉会の挨拶

1．開会の挨拶

令和元年度人・農地プラン意見交換会

地主様大歓迎！

～あなたの農地が未来の地域農業を救います！～

地域の皆様で、地域農業を持続・発展させるための取り組みについて、話し合いましょう。
下記の日程で開催予定ですので、ぜひご参加ください。

《参加対象者》

●農地を貸したい方　●農地の管理に困っている方　●新しく農業を始めたい方
●農業経営の規模拡大を考えている方　●農業経営の規模縮小・リタイアを考えている方　●その他、地域農業に携わっている方など

※台風等の際には、日程を変更する場合がありますのでお問い合わせください。

※複数の地域で農業をされている方、農地を所有している方は、複数の地域に参加可能となっております。

【令和元年度　人・農地プラン更新予定地区】

人・農地プラン地区名	対象大字(農地所在地)	開催日時
石川地区	旧石川市地域 （場所：石川地区公民館）	令和元年7月25日（木） 14時～16時
南風原地区	勝連南風原 （場所：南風原公民館）	令和元年7月26日（金） 14時～16時
浜比嘉地区	勝連浜、勝連比嘉 （場所：浜公民館）	令和元年8月2日（金） 14時～16時
宇堅港原地区	宇堅、赤野、田場 （場所：田場公民館）	令和元年8月6日（火） 14時～16時
兼箇段地区	兼箇段、西原 （場所：兼箇段公民館）	令和元年8月8日（木） 14時～16時
与勝地区	勝連平安名、勝連内間、勝連平敷屋、与那城西原 与那城、与那城屋慶名、与那城饒辺、与那城安勢理 （場所：シビックセンター）	令和元年8月20日（火） 14時～16時
照間地区	具志川、与那城照間 （場所：具志川公民館）	令和元年8月23日（金） 14時～16時
下原地区	前原、豊原、塩屋、川田、仲嶺、 上江洲、高江洲、宮里、江洲 （場所：高江洲公民館）	令和元年8月27日（火） 14時～16時
具志川北地区	天願、昆布、栄野比、川崎 （開催場所：天願公民館）	令和元年8月28日（水） 14時～16時
宮城島地区	与那城平安座、与那城桃原、与那城宮城 与那城上原、与那城池味 （場所：桃原公民館）	令和元年9月3日（火） 14時～16時
伊計地区	与那城伊計 （場所：伊計公民館）	令和元年9月4日（水） 14時～16時
津堅地区	勝連津堅 （場所：津堅公民館）	令和元年9月10日（火） 15時～17時

連絡先：農政課　☎098-923-7607（直通）うるま市経済部農政課、うるま市農業委員会共催

２．農業委員・推進委員及び関係機関・団体等の職員から自己紹介（担当業務や役割等）
※農家さんは、後の意見交換の場で、各グループ内で行います。

自己紹介の後、「名刺交換タイム（約１分）」！！

ねらい

①農家さんに業務担当者らを身近に感じてもらい、気軽に相談しやすい環境づくり
②役割と名刺を渡すことで、自身の業務責任への意識づけ
③関係機関の連携強化

３．営農意向アンケート

　市農政課より、人・農地プランを行う意義や補助事業等に関する説明を行った後に、アンケートに記入してもらいます。
内容：年齢、規模拡大・縮小、後継者の有無、意見・要望・相談等

ねらい

①人・農地プランの実質化の試験的実施
②アンケートの回収率を上げるため、あえて会の途中で記入してもらう
③最適化推進施策に関する意見書を作成する際の意見収集

４．前年度にでた意見・要望等に対する進捗状況報告
（農業委員又は推進委員が報告）　※参加者へ配布

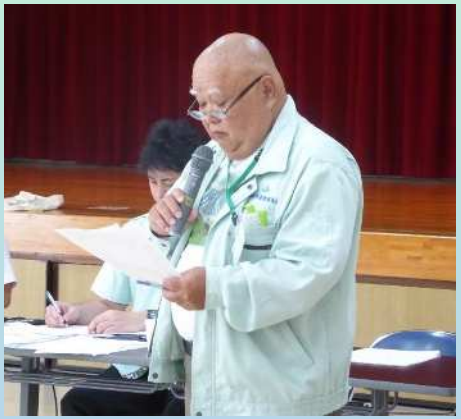
人・農地プラン意見交換内容について（下原地区）　ｈ３０．９．６

ふせん（同様の意見については一箇所にまとめる）	まとめ（地域でできること）	投票シール（地域における優先・重点事
・農業用水の確保が難しい ・農業用水が必要 ・ポイントポイントでため池が欲しい ・井戸を増やして欲しい ・塩屋での農業用水	・対応できる補助事業を作って欲しい ・井戸を掘る助成があれば助かる	●●●●●●●●
・地域の産物を限定しない補助事業が欲しい ・補助事業の内容（メニュー）がわからない ・ハウス、設備修繕の助成がほしい ・肥料農薬の補助を増やしてほしい	・農家の意見を組み入れた補助事業にしてほしい	●●●●
・排水整備が必要 ・畑の排水性周辺水路の性能不足 ・石川の農振地域、農地排水		
・地域の人を雇いたい ・雇用が難しい ・農薬散布の要員が欲しい ・労力の情報がほしい 担い手（若手）がほしい	・うるま市雇用職業紹介所であえーるの活用を行う ・Ａ型事業所の活用	●●●●●
・人農地プランの場でお願いした事が、なかなか伝わってこない。早めに情報を提供してほしい ・情報を交換する場の設定が必要。その為には、今月同様に行政が場の設定が大切。	・情報発信の工夫。ネット・ＳＮＳ・集会	●
・作物の有利販売に向けた取り組み ・特産品開発への補助	・うるま市ブランド確立の為、うるま市特産物のトップセールスが必要	●●
・農地の違反転用を厳しく取り締まりしてほしい。（やったもん勝ちはダメ） ・農地等の行政がたてる施策が農家に行き届かない		
・牧草では貸したくない ・農地を借りに行っても使うからって言って貸してくれない。１年後、山になっている。 ・人に貸すより山になした方がいい。 ・遊休農地を借りに行ってもいつも取れないと思い貸してもらえない。	・水が引かれている耕作放棄地の地主に調整員（農業委員）は交渉してもらいたい。 ・個人宅（地主）訪問をハルサー（土地が欲しい人）も一緒にあいさつ等を行う。	
・堆肥処理に困っている。自分の草地だけでは使いきれない。 ・耕種が必要とする堆肥の品質の把握 ・運搬手段がない ・堆肥をもらいた ・情報・伝達 ・耕作放棄地があ 利用するための手 ・土地を確保する のか、どうすれば ・輸送料の線路拡 内 ・コールドチェー （保冷庫）		●●●
	→農地の確保	
	→水の確保	
	→補助事業の拡充と周知	

【下原地区の例】
①類似の意見要望関係で色分け
②投票シールでこの地域の優先・重点課題を見える化

ねらい

①去年出た意見・要望等への進捗を情報共有し、声がきちんと農業施策に反映されていることを伝える
②地区担当委員や関係職員は課題を再認識し、業務責任の意識付けになる



5．意見交換

内容：自己紹介（氏名、営農地、今後の規模について、その他PR）※1人30秒以内

①：地図を見ながら、誰に集積した方がいいのか等を話し合う

②：地域の担い手数は十分か、後継者はいるか等

③：その他意見・課題等

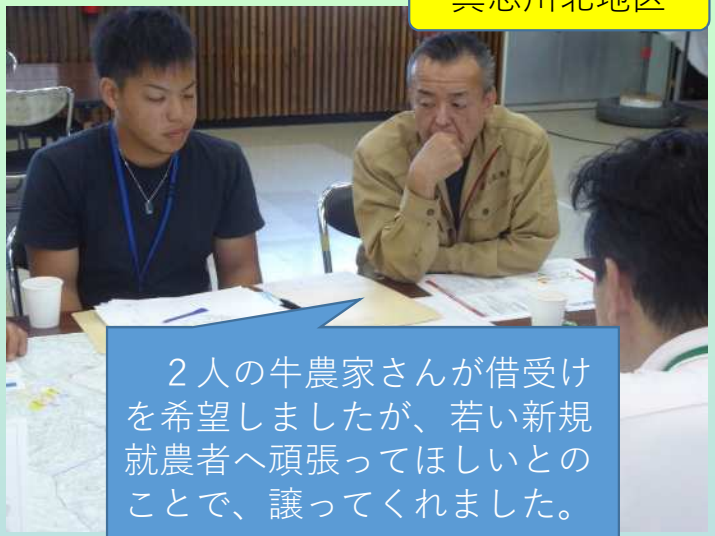
④：まとめ・発表　（農業委員又は推進委員により）

アイスブレイク！！
緊張を解きほぐし、意見の出やすい雰囲気づくりに努めます。

地図を見ながら、誰に集積した方がいいのか等を話し合う

勝連南風原地区

具志川北地区



２人の牛農家さんが借受けを希望しましたが、若い新規就農者へ頑張ってほしいとのことで、譲ってくれました。

下原地区

①中心経営体毎に耕作する農地が色分けされた地図（Ａ0サイズ）を用意
②意向調査や委員が掘り起こした農地を記し、借受希望者を募る
③貸農地リスト（地番・面積等記載）及び航空写真も準備し、周辺状況を説明

宇堅・港原地区

浜比嘉島地区

兼箇段地区

ねらい

①農家さんへ、この会に参加するメリット感をもってほしい。そうすれば次回からも参加してくれのでは。
（5年後、10年後の地域農業を話し合うだけでは人は集まってこない。）
②集積率アップ（借受希望者がいればマッチングできる可能性大。逆指名で、この遊休農地を借りたいとの希望も）

与勝地区

伊計島地区

照間地区

宮城島地区

津堅島地区

貸農地を誰に集積することにしたのか、地域の担い手は十分か、後継者はいるか、その他意見・課題等について、農業委員又は推進委員が発表し、地域の合意形成を図る

6．市農政課長が閉会の挨拶で閉める

農政課としても、農業委員会や関係機関と連携し、地域農業のために全面的にバックアップしていきます

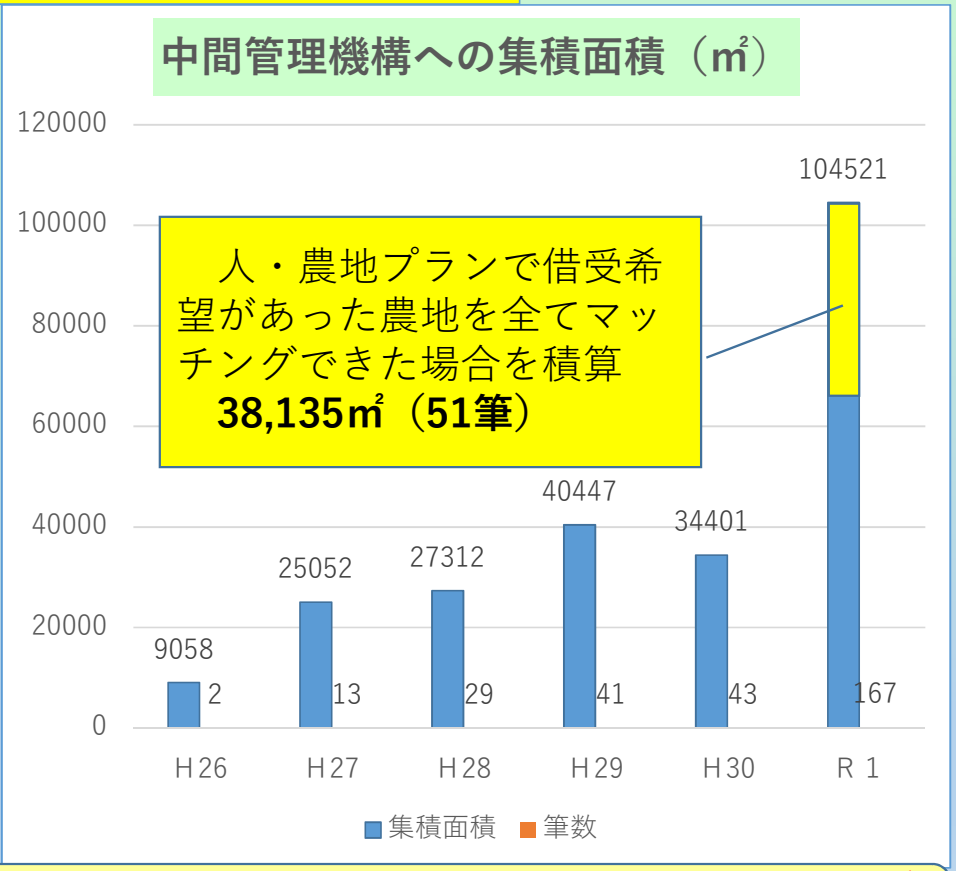
貸し農地リスト（売り農地含む）

南風原地区

番号	圃場場所			面積	貸・売	情報源	備考	希望者
1	勝連南風原	佛木屋	850-4	1437㎡	貸			●●●●
2	勝連南風原	佛木屋	845-1	629㎡	貸	H30意向調査	・回答番号	●●●●
3	勝連南風原	前原	327	196㎡	貸	貸借等情報	・農振外	
4	勝連南風原	前原	328-1	291㎡			・入口の	
5	勝連南風原	前原	328-2	170㎡			329-5,332-	
6	勝連南風原	坂多毛	1146-1	501㎡	貸			●●●●
7	勝連南風原	長桝	2723-1	791㎡	貸	H28意向調査		●●●●
8	勝連南風原	苗代	2022	410㎡	貸	向調査（戸別	・回答番号（1.6）	●●●●
9	勝連南風原	御段	[illegible]	[illegible]				●●●●
10	勝連南風原	御段	2948	345㎡	貸			

浜比嘉地区

番号	圃場場所			面積	貸・売	情報源	備考	
1	勝連浜	宜野湾	185	560㎡	売	達一さん	・価格は協議による。	
2	勝連浜	安次嶺	632	483㎡	貸	達一さん	・土地改良区。地区内に地下水が多	●●●●
3	勝連比嘉	交門司	490	391㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	
4	勝連比嘉	交門司	491	274㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	
5	勝連比嘉	大川	464	233㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	
6	勝連比嘉	交門司	515	833㎡	貸	達一さん	・森林原野化。境界不明確。	
7	勝連比嘉	大川	393	1190㎡	貸	達一さん	・森林原野化。境	●●●●
8	勝連比嘉	大川	363	258㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	●●●●
9	勝連比嘉	大川	364	421㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	●●●●
10	勝連比嘉	大川	344-1	734㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	●●●●
11	勝連比嘉	伊藝上	140-8	790㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	●●●●
12	勝連比嘉	伊藝上	140-1	484㎡	貸	達一さん	・森林原野化。境界不明確。農道沿	
13	勝連比嘉	伊藝上	270-3	219㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	
14	勝連比嘉	伊藝上	269	822㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	●●●●
15	勝連比嘉	大川	323	675㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.5.6）	
16	勝連比嘉	大川	332	503㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	
17	勝連比嘉	大川	313	519㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.3.6）	
18	勝連比嘉	大川	315	166㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	
19	勝連比嘉	大川	296	258㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（2）	
20	勝連比嘉	上原	1100	113㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	
21	勝連比嘉	上原	1112-2	165㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	
22	勝連比嘉	崎原	1536	199㎡	貸	H30意向調査	・回答番号（1.2.6）	
23	勝連浜	安次嶺	635-1	1067㎡	貸	H28意向調査	・回答番号（1）	●●●●
24	勝連浜	安次嶺	635-2	189㎡			・中間管理	●●●●
追加	勝連浜	安次嶺	636-1	874	貸		-1	●●●●
追加	勝連浜	安次嶺	636-2	456	貸		-1	●●●●
追加	勝連浜	安次嶺	636-3	600	貸		-1	●●●●



人・農地プランで借受希望があった農地を全てマッチングできた場合を積算
38,135㎡（51筆）

貸農地リストに借受希望者を整理し、農地中間管理機構との調整に入っていきます。

人・農地プランが農地をマッチングする機会として効果をあげることが分かった。でも、まだまだ農地情報が足りない。

【人・農地プラン終わってからも大変です！！】
〇人・農地プランで借受希望のある農地38,135㎡（51筆）のマッチング交渉
　追加で借受希望のある農地の所有者への意向調査・交渉
〇農家の意見・要望等を取りまとめ、今年度の農地利用最適化の推進施策に関する意見書の作成及び関係部署との調整

令和元年度第1回「うるま市農業委員会研修会」
　主に、農地中間管理機構と農業委員会の連携について、農地調整員に講師をお願いしました。

うるま市中間管理事業推進チーム会議
　毎月行われる、農用地利用配分計画選考審査会の後に、第2部で、今後どのように集積・集約していくか等の作戦会議を行います。２～３地区の委員を召集。

農地中間管理機構との業務連携・役割分担
【事務局】借受希望のある農地の登記簿・公図・相続未登記の場合は戸籍調査し、相関図を作成。再度地主へ貸付の意向等を確認し、マッチングペーパーを農地調整員へ
【農地中間管理機構】
　必要に応じて委員や事務局職員同行で地主宅訪問。賃料・契約期間等の最終調整、契約へ

【今後の活動ビジョン】
**　これまでの遊休農地の利用意向調査は継続しつつ、現在耕作中の農地に対する営農意向確認を実施。**
**　また、委員３０名が総力をあげて特に戸別訪問を強化すれば、担い手への集積・集約はさらに加速化していきます。**

【３．その他取り組み事例】

うるま市農産物品評会

平成30年度は150点が出品され、
うるま市長賞他９つの表彰が行われた。

うるま市産業まつりの一環で、平成26年度から開催。地域農家が育てた農作物を一堂に集め、展示し、多くの市民に関心を持ってもらう機会となることを期待している。

平成３０年度からは、実行委員会を立ち上げ、ＪＡと連携して活動している。

遊休農地の解消活動

平成25年度から、農業委員会見える化の一環で、委員総出で、解消に取り組んでいる。会長名義で借受けている。

解消した畑には、サトウキビを植え付けたり、食育活動としても、地域の保育園児を招き、芋の植え付けや収穫体験を行っている。

契約期間満了後は、優良農地の状態で、担い手に引き継ぐこととなる。

食育事業

　ＪＡの青壮年部と合同で、地域の保育園児を招いて、ジャガイモの植え付けや収穫体験を行っています。
　また、市内の小学校の給食時間に出向き、給食のクリームシチューには園児たちと一緒に収穫したものが入っていることを伝え、農業の楽しさと素晴らしさを伝えます。
　令和元年度は、新たに「学童クラブプランター野菜栽培教室」を開催しています。

これからの農業に関する研修会

県内先進地視察研修

青年クラブとの懇談会